

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム大和

目標達成計画

作成日: 令和 4年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	苦情処理体制の強化に繋げるためにも、重要事項説明書には市町村等の苦情窓口に加え、例えば国民健康保険団体連合会や県長寿社会課の窓口を追記するなど家族の更なる安心感と運営の透明化を図る取り組みが必要である。	重要事項説明書へ記載する相談窓口を増やすことで、家族等の安心感を生み、透明感のある運営に繋げる。	重要事項説明書に、県長寿社会課と国民健康保険団体連合会の窓口を追記する。	0.5ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。